

### 3 市場動向を捉えた販売力の強化



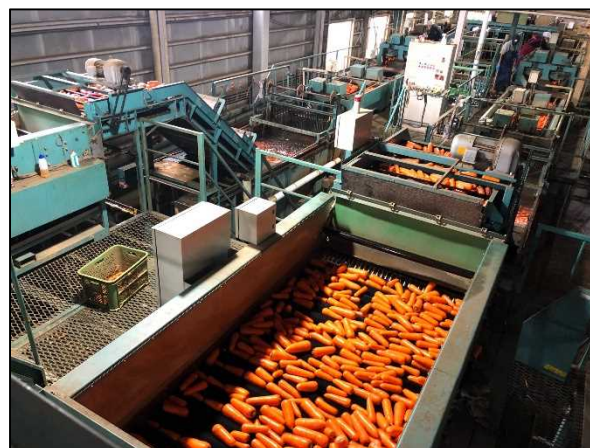
#### 【成果目標】

項目	現状（令和2年度）	目標（令和7年度）
管内野菜指定産地のねぎ <sup>※2</sup> 販売額	2,042百万円 <sup>※1</sup>	2,240百万円
管内野菜指定産地のにんじん <sup>※3</sup> 販売額	1,619百万円 <sup>※1</sup>	1,780百万円
管内野菜指定産地のトマト <sup>※4</sup> 販売金額	486百万円 <sup>※1</sup>	490百万円
管内野菜指定産地のきゅうり <sup>※5</sup> 販売額	422百万円 <sup>※1</sup>	460百万円
地域産米の輸出量 <sup>※6</sup>	10t	30t

- ※1 管内2農協が策定した、各野菜指定産地に係る「産地強化計画」の令和2年度の出荷量実績に、該当出荷期間中の東京都卸売市場（全体）での千葉県産の平均単価を掛けた推計額。  
 ※2 令和2年実績：春ねぎ1産地40ha・1,335t、秋冬ねぎ2産地136ha・3,721t。  
 ※3 令和2年実績：春夏にんじん2産地28ha・1,172t、冬にんじん2産地284ha・10,157t。  
 ※4 令和2年実績：夏秋トマト2産地34ha・1,278t。  
 ※5 令和2年実績：冬春きゅうり10ha・1,371t。  
 ※6 現状値は「産地パワーアップ事業」に取り組む産地の輸出量

#### （1）需要を捉えた販売の促進

市場ニーズの多様化や消費者の購買行動の変化に応じた産地体制の強化、県内他地域や県外競合産地に対する競争力強化のため、計画的出荷や地域農林産物の知名度向上といった課題に対し次の施策に取り組みます。



大型にんじん洗浄選果施設

#### ①「市場動向を捉えた産地体制の強化」

- ア) 生產品目の安定供給を求める大口需要等、多様化する市場ニーズに対応できる産地を育成するため、集出荷施設や貯蔵施設を活用した計画的出荷に対する農業者の理解を促進します。【普】
- イ) 省力化機械の導入、老朽化した園芸用施設の改修や環境制御機器の導入等による生産性の向上と単位当たり収量の向上を支援することで、露地・施設野菜

産地の規模を維持・拡大し、大口需要への対応と産地間競争力の向上を図ります。【企】

②「地域産農林産物の魅力発信と販路拡大」

ア) 米、落花生や野菜などといった地域産農産物の消費者の購入機会や消費の増大を図るため、地域イベントの活用や地域の直売所・小売店等と連携したPR活動を行います。【企】

イ) 県オリジナル品種（「粒すけ（米）」、「Qなっつ（落花生）」など）や「チバザポーク」、「チバザビーフ」、など県独自ブランド農産物の知名度を向上させる活動を行います。【企】

ウ) 観光農園、農産物直売所や地域の特色ある加工品や食などの情報を消費者へPRし、観光と連携した農産物販売を推進します。【企】

③「県産木材の利用促進」

ア) 多くの県民が利用する公共建築物や民間施設等における木材利用を促進して、県産木材の需要を高めていきます。また、森林整備により生産した木材の利用を促進するため、多様な販路の開拓を支援します。【北林】

(2) 地域資源を活用した需要の創出・拡大

多くの県民への地産地消推進や農林業体験、食育といった課題に対し次の施策に取り組めます。

①「地産地消の推進」

ア) 山武地域産の米や新鮮な野菜などが購入できる農産物直売所や、いちご狩り・ぶどう狩りといった観光農園の情報を消費者に向けて発信し、地産地消を推進します。【企】

②「地域資源を活用した魅力ある商品開発」

ア) 6次産業化に係るワンストップ支援機関「千葉県6次産業化サポートセンター」を活用し、専門家を派遣する等により、6次産業化に取り組む農林業者等の商品開発や地域体制整備とともに、必要な機械・施設等の導入を支援します。【企】

### ③「食育の推進」

ア) ちば食育ボランティア・ちば食育サポート企業、教育関係者、農業者、食品関連事業者等、食育に係る多様な関係者が連携する取組を促すとともに、食育の関係者と一体となり、食育活動を推進します。【企】

イ) 地域に密着した食育活動を推進するため、市町・学校給食の関係者と連携し、学校給食への地域産農産物の利用を推進し児童・生徒が地域産農産物に親しむ機会を設けます。【企】

### ④「木育の推進」

ア) 県民が木材に触れる機会を増やし、森林や木材に対する理解の醸成を図るため、木育活動の支援を行います。【北林】

## (3) 新たな販路開拓に向けた輸出促進

国内での農産物・食品の消費減少が見込まれるため、輸出の取組拡大が必要であることから次の施策に取り組みます。

### ①「輸出にチャレンジする産地等への支援」

ア) 米や園芸品目等の輸出にチャレンジする生産者団体・事業者の商品開発や試験輸出、海外での調査や販売促進活動、生産や輸出に必要な機械・施設整備などの取組を支援します。【企】